

子供の粉薬 のませ方 小児編

はじめに

今日の薬はどうやってのみますか？

のんだことのある薬でも使い方や注意することが変わっていることがあります。

薬の使い方を病院や薬局で確認しておきましょう。

- いつのませるの？
- 1回にのむ量は？

薬をのむことは病気を治すために大切であるということをお子様にお話してあげてください。そして、薬をのむことができたら、ほめてあげてください。薬がのめるという自信を持つことで、お子様自身が進んで治療を受けることができます。



粉薬のませ方

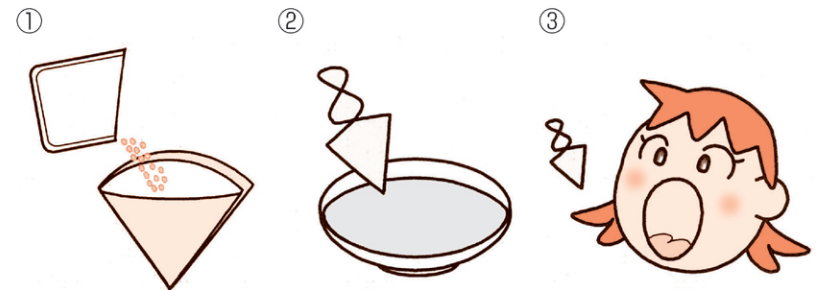
①少量の水で口の中をうるおします。

②口に粉薬をふくませて、水やぬるま湯をのませます。

注意すること

- 薬をのんだ後、コップ1杯位の水をのませてください。薬がきちんと胃に流れるように、また、薬を溶かしてよく吸収させるために十分な水分が必要です。
- 水の代わりに、お茶や牛乳、スポーツドリンク、ジュースなどでのむこともあります。薬によって適さない場合もありますので、必ず確認をしてからのませてください。
- 粉薬を突然のどの奥に入れると、むせてしまうことがあるため、注意してください。
- 粉薬がのみにくいときは、オブラートなどで包んでのませるのも1つの方法です。

オブラートを使ったのみ方



①オブラートを4つ折りにして、袋の部分に粉薬をいれ、ねじって薬を閉じ込めます。

②茶碗に水を入れて用意し、薬を包んだオブラートを水につけ、のんでください。

水にぬらすことで、オブラートが口に貼りつかずにのむことができます。

③水につけたあとは破れやすいためすぐにのんでください。

- 水がついた手でオブラートを触ると、破れてしまいますので気をつけてください。
- ゼリー状のオブラートもあります。粉薬をゼリーで覆うような形で混ぜてのむことができます。